

イタリヤ船社ダミコグループは20日、愛媛県今治市で日本船主を対象に同社のドライ船プール(協調配船事業)について説明した。同社は2015年5月に中型バルカーのスープラマックスを対象にプール事業を開

## ダミコ

始。高品質、エコシッブの船隊を集め、船質や燃費消費量など船舶のパフォーマンスに応じた配当(用船料に相当)を支払っている。3-4月をめどにパナマックスでもポイント制を使ったプールを開始する方針だ。

ダミコがスープラマックスで主催しているのは「Medi Supra Pool」(MSP)。ダ

# パナマ型でも プールを開始

### 高品質・エコシッブ対象



2015年5月にスープラマックスを対象にプール事業を開始。船舶のパフォーマンスに応じた配当を支払っている

ミコの自社船や長期用船など中核船隊20隻強で運営する。船型は5万-6万5000重量トが対象。

ミコの自社船や長期用船など中核船隊20隻強で運営する。船型は5万-6万5000重量トが対象。

若く、日本建造船のエコシッブなど良質船だけを対象にしている点にある。

「低品質の船舶などはプールに参加できない」(アンデルセン氏)

フォーマンス評価を得ている模様だ。

## 3-4月、ポイント制導入

開始から1年9カ月が経過

同社のプールの特徴は船齡が

若く、日本建造船のエコシッブなど良質船だけを対象にしている点にある。

MSPへ参加する場合、まず、船舶の状態や船齡、エンジン

その上で、ダミコが契約するカーゴの輸送パフォーマンス、

ンの型式などハード面をチエックする第三者機関(ロンドン)に評価依頼をする。同時に船主からの自社の評価ポイントの申し込みを受ける。

燃費効率などをダミコがモニタリング(監視)し、実際のパフォーマンスを評価する。1000トを基準として、各船舶がフル全体の収益から評価に応じた利益分配を受ける。同社による、他社プールとの比較では、同社は90%以上の運用成績で、他社の76%を上回っているという。

この段階でダミコの主催するMSPへ参加できるかどうかの審査

ダミコは、高品質、燃費の良いバルカー船隊を構築すること、荷主から高い評価を受けることができる。一般的なドライ

市場からのスポット船に比べ、MSPの船舶は荷主から高いバ